



第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース TECHNICAL GUIDEBOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-240218

- ◆開催日 2024年2月24日(土)
- ◆開催地 鹿児島県立大隅広域公園周辺特設コース(鹿屋市吾平町上名5354)右回り
- ◆主催 JBCF(一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟)
- ◆主管 JBCF(一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟)
- ◆ツアー協賛 (株)シマノ/シマノセールス(株)/パナソニックサイクルテック(株)/(株)あさひ(一社)自転車協会/(株)パールイズミ/弱虫ペダル/(株)オージーケーカブト
- ◆共催 鹿児島県自転車競技連盟 / 鹿屋市 / 志布志市 / 肝付町
- ◆後援 鹿児島県
- ◆協力 大隅肝属地区消防組合 / 医療法人青仁会 池田病院

1.スケジュール

内容	開始-終了予定時刻	備考
2月23日（金）		
ライセンスコントロール （選手、TA等 JPT選手変更届含む）	13:00 - 16:00	競技本部テント付近 全カテゴリー
マネージャーミーティング	19:30 - 19:45	Zoom配信+RRのみ
2月24日（土）		
交通規制	7:00 - 16:00	
ライセンスコントロール （選手、TA等 JPT選手変更届含む）	6:30 - 10:00	競技本部テント付近 ※Y1、E2/E3は7:15まで ※E1、Fは8:00まで
コミッセルミーティング	7:00 - 7:20	競技本部テント
試走	7:05 - 7:20	6.5kmコース
バイクチェック	参加カテゴリーにおける スタート時刻15分前まで	全カテゴリー共通
出走サイン	参加カテゴリーにおける スタート時刻10分前まで	全カテゴリー共通
E2/E3 6.5km x 10周 = 65.0km	7:45 - 9:30	〃
F 6.5km x 8周 = 52.0km	7:48 - 9:30	〃
E1 6.5km x 14周 = 91.0km	9:40 - 12:00	〃
Y1 6.5km x 10周 = 65.0km	9:43 - 11:40	〃
表彰式（F、E2/E3）	10:00 - 10:15	表彰エリア
チームプレゼンテーション	11:00 - 12:00	表彰エリア
スタートセレモニー	12:30 - 12:40	スタート地点
JPT 6.5km x 20周 = 130.0km	12:40 - 16:00	6.5kmコース
M 6.5km x 8周 = 52.0km	12:43 - 14:15	〃
表彰式（E1、Y1）	12:50 - 13:05	表彰エリア
表彰式（M）	14:45 - 14:55	表彰エリア
表彰式（JPT）	16:00 - 16:15	表彰エリア

2.競技規則

UCI及び（公財）日本自転車競技連盟(JCF)の規則並びに本大会特別規則に加え、（一社）全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)が定める規定等により運営する。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JPT規程2024、JBCF規程2024』

<https://www.jbcf.or.jp/membership/guide/>

3.その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意すること。
- (2) 会場周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。
- (3) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部 (race@jbcf.or.jp) まで連絡すること。
- (4) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更する場合がある。
この場合原則参加料は返金しない。
- (5) 緊急連絡先（大会期間中に限る。）
【JBCF事業部 携帯：090-6721-9874】

4.コミッセール等

レースディレクター：カ石 達也

チーフコミッセール：平 武

コミッセールパネル：平 武 / 岡和田 真治 / 見崎 仁郎

5-1.会場（詳細一覧）

【開催地】 鹿児島県立大隅広域公園周辺特設コース 6.5km／1周（右周り）
（大隅広域公園管理事務所：鹿屋市吾平町上名5354）

会場への交通案内

※車で

【東九州自動車道 鹿屋串良JCT→大隅縦貫道 笠野原IC 約20分（13km）】

※公共交通機関：無し

【競技本部】 OFFICIAL Zone 1 公園内「花の広場」（参照：P6 MAP②）

【ライセンスコントロール】 競技本部テント付近

参照：P2 1.スケジュール、P6 MAP②

5-2. (詳細一覧)

【バイクチェック・サイン】

検車テント（大隅広域公園管理事務所前）参照：P6MAP②

※バイクチェック及びサインは、全選手に対し行う。

【マネージャーミーティング】

参加チームの代表等は、必ず出席すること。

なお、参加しない場合のペナルティはないものの、出席しないことによる不利益について、主催者は弁償しない。参照：P2 1.スケジュール

※1 各自の電波状況を良く確認すること。

※2 質問をする場合は、Zoom内の「チャット」または「ミュート解除」にて、発言すること。

《MTG URL》 (RR&CR共通)

<https://us02web.zoom.us/j/82867888899?pwd=M3RrS1ZScExhVmJ1VlpiWHRWcWFIQT09>

ミーティング ID: 828 6788 8899

パスコード: 035421

【駐車場】

観戦者等 参照：P6 MAP②、P9 MAP⑤

メディア・取材 参照：P6 MAP②

参加選手 参照：P9 MAP⑤

※P9の注意事項を各自参照のこと。

【JPT優先駐車場】

JPT TEAM PIT Zone 参照：P6 MAP②、P8 MAP④

※1 各チーム代表者宛に「駐車証」案内をメールにて送付する。

※2 コース進入時に「駐車証」を確認するので、フロントガラスへの掲示を行うこと。

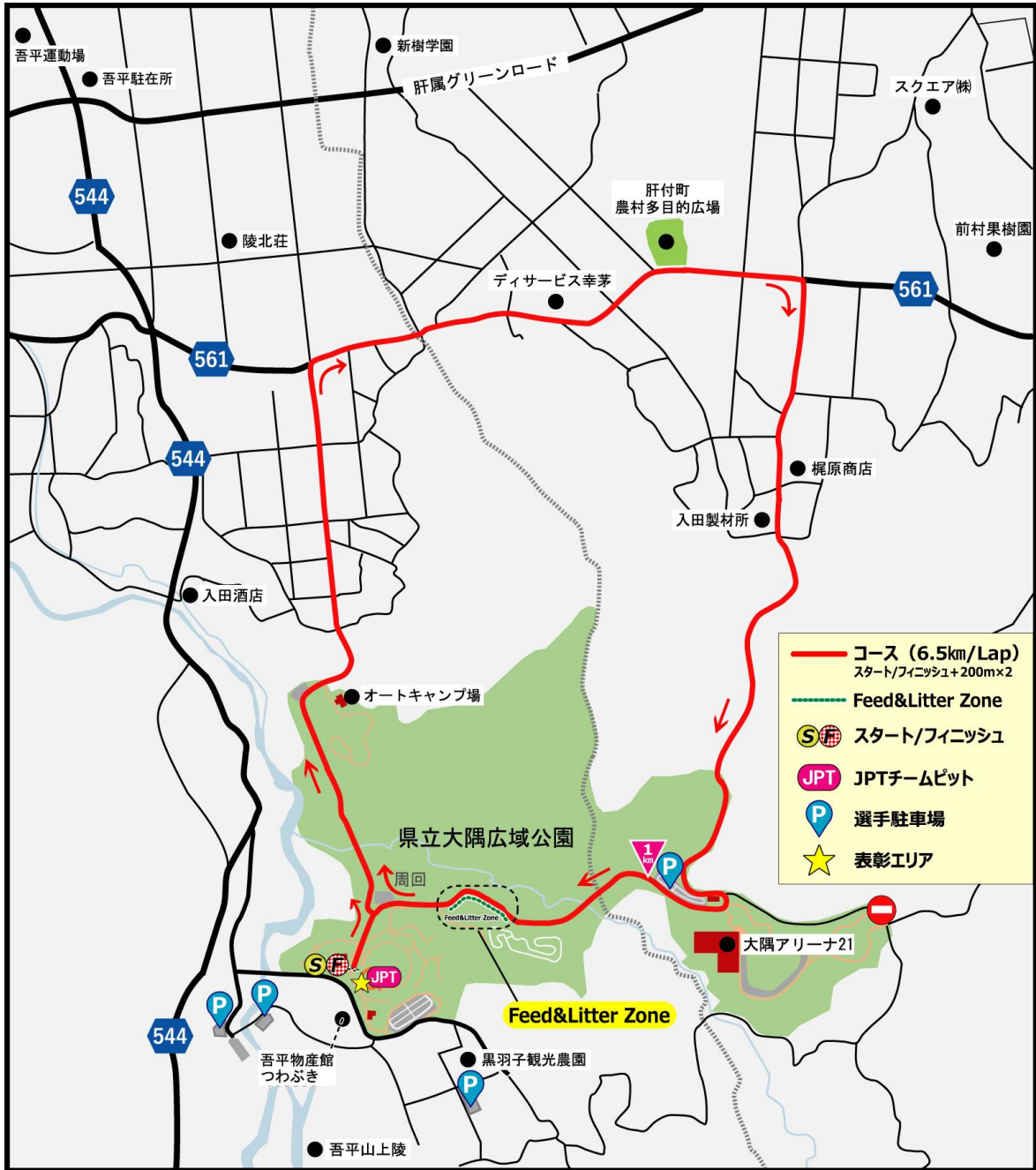
【大会運営関係者】 参照：P6 MAP②

2/24
(土)

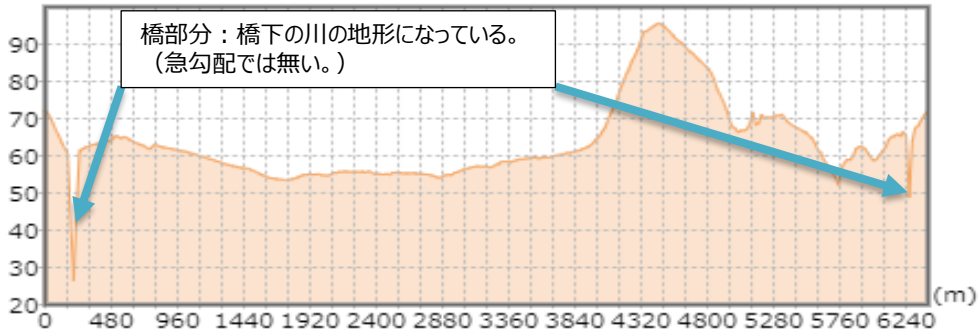
第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース

MAP①

コースマップ



(m)

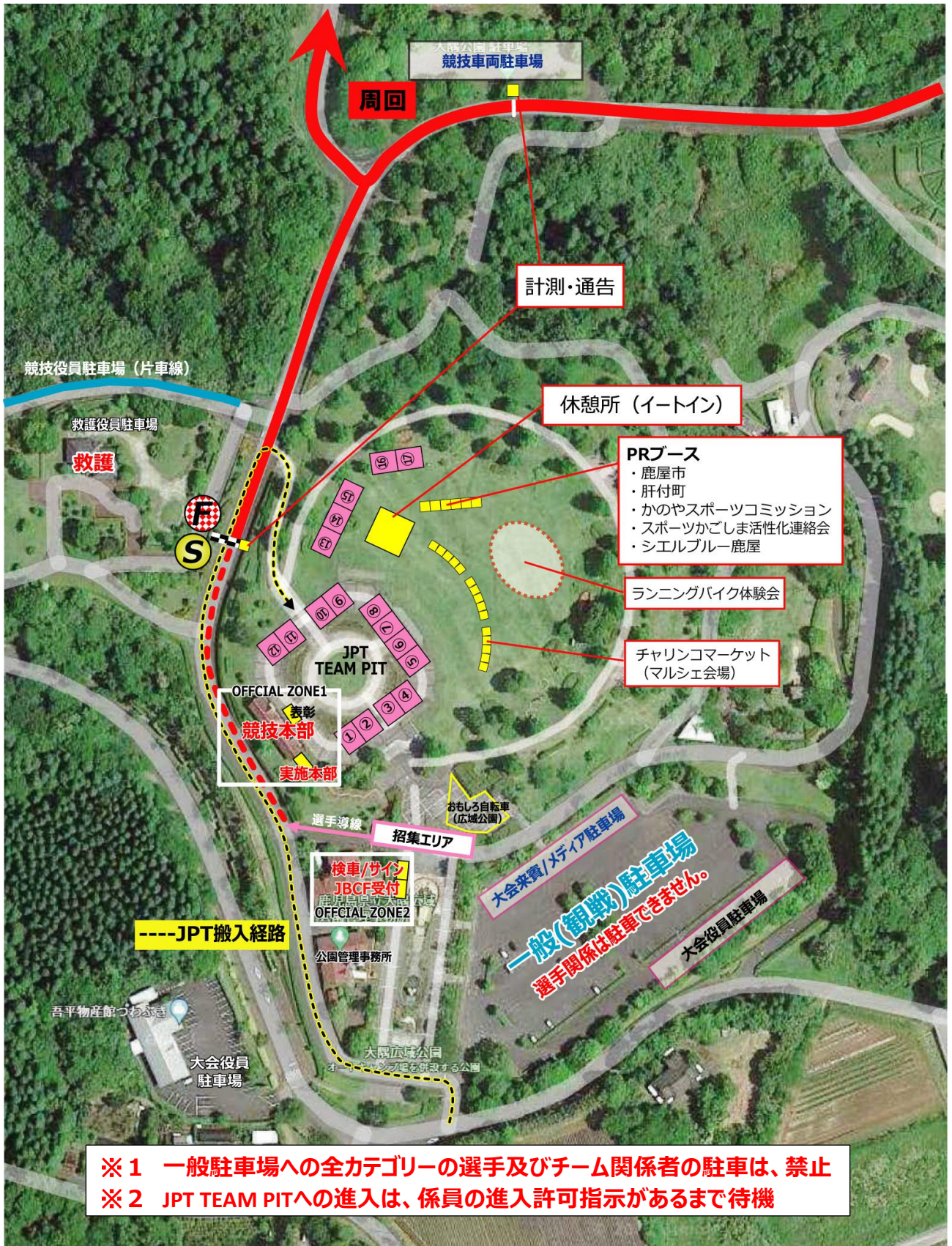


2/24
(土)

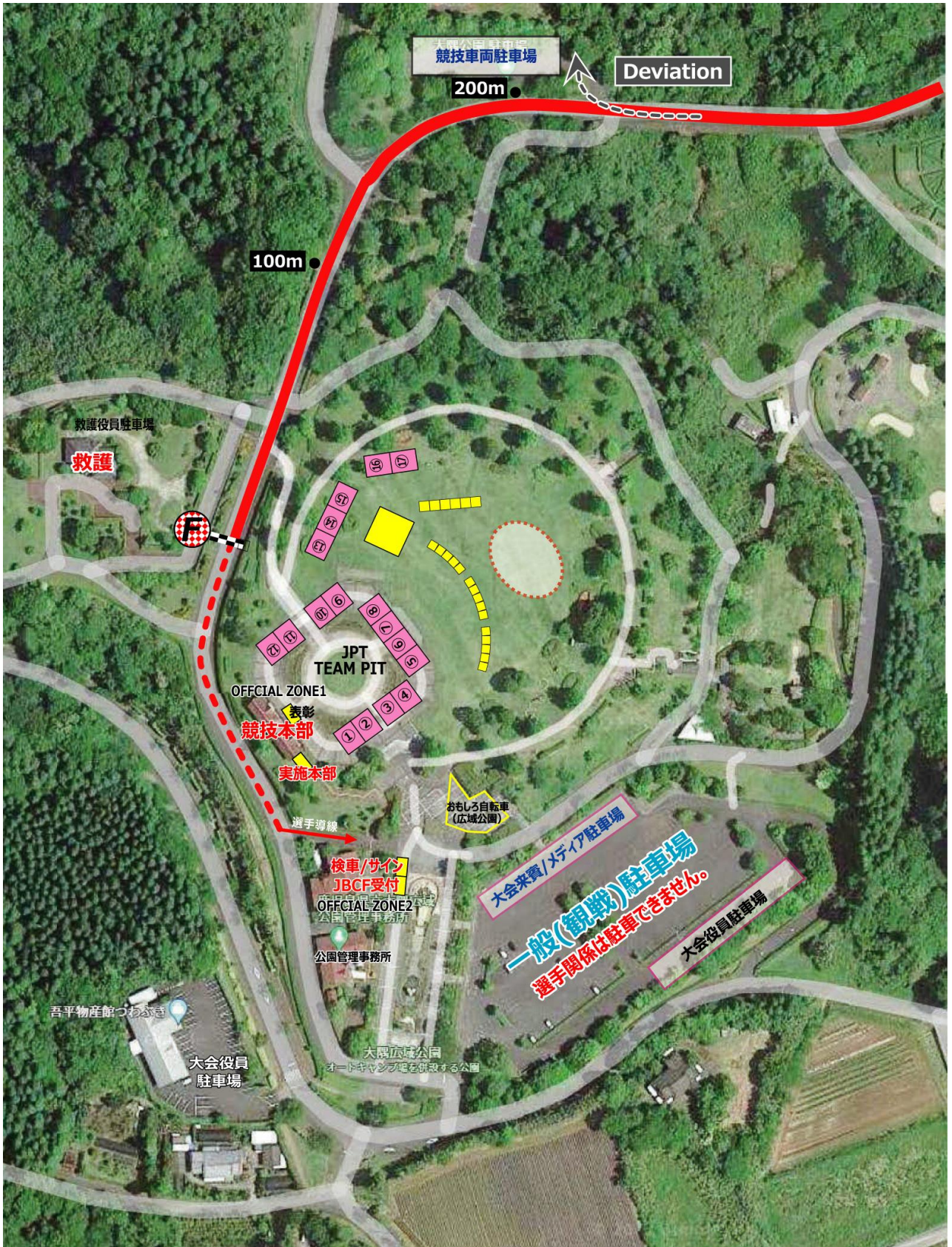
第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース

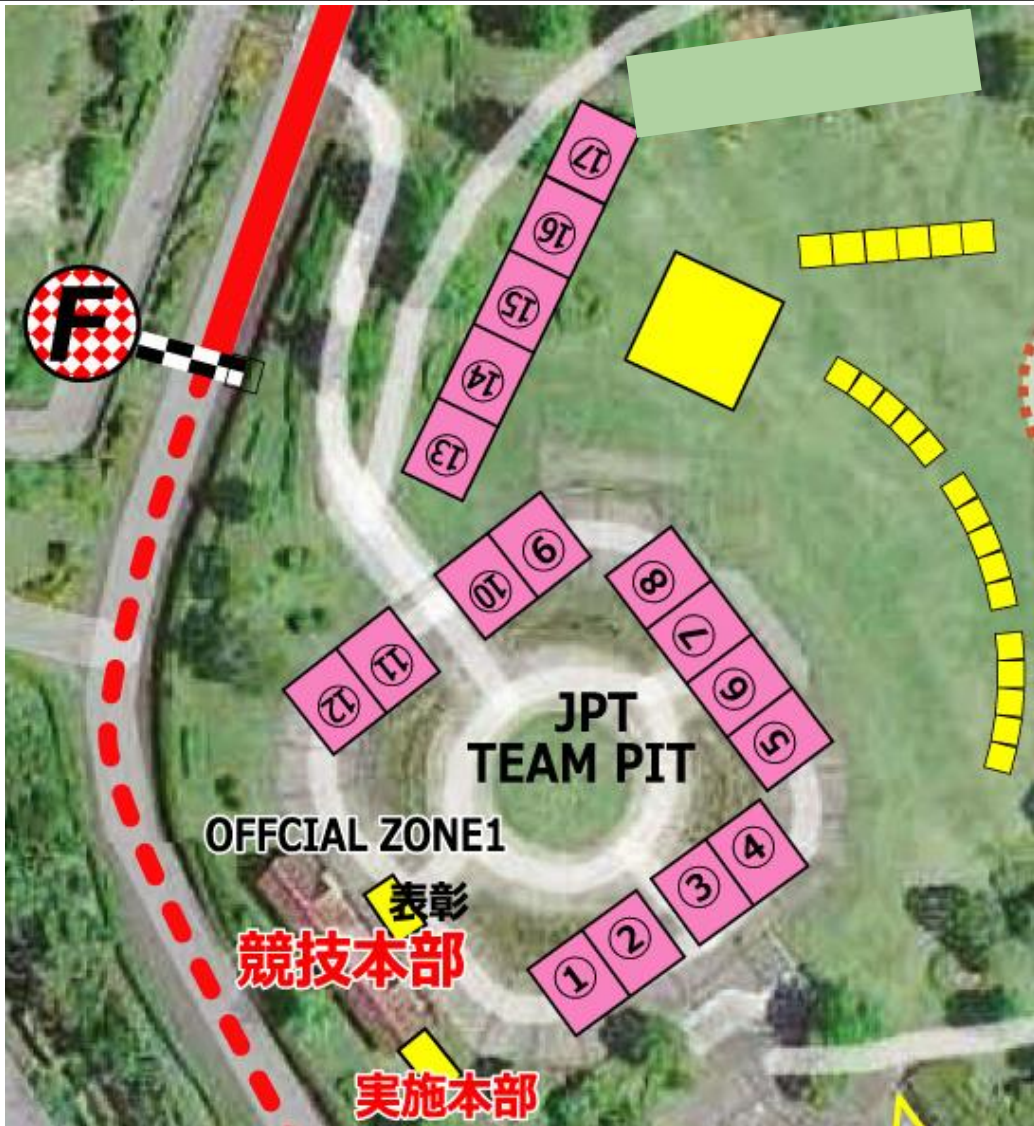
MAP②

会場レイアウト (OFFICIAL Zone : 花の広場)



- ※1 一般駐車場への全カテゴリーの選手及びチーム関係者の駐車は、禁止
- ※2 JPT TEAM PITへの進入は、係員の進入許可指示があるまで待機





- ①シマルレーシング
- ②KINAN Racing Team
- ③TEAM BRIDGESTONE Cycling
- ④マトリックスパワータグ
- ⑤愛三工業レーシング
- ⑥群馬グリフィンレーシング
- ⑦CIEL BLEU KANOYA
- ⑧イナーメ信濃山形
- ⑨アヴニールサイクリング山梨

- ⑩備後しまなみeNshare
- ⑪Bellmare Cycling Road Team
- ⑫稲城FIETSクラスアクト
- ⑬ヴェロリアン松山
- ⑭Sparkle Oita Racing Team
- ⑮ヴィクトワール広島
- ⑯VC FUKUOKA
- ⑰TeamCyclersSNEL

※ 1 レース中、最終周回時は進入できない。(P2「スケジュール」を確認すること)

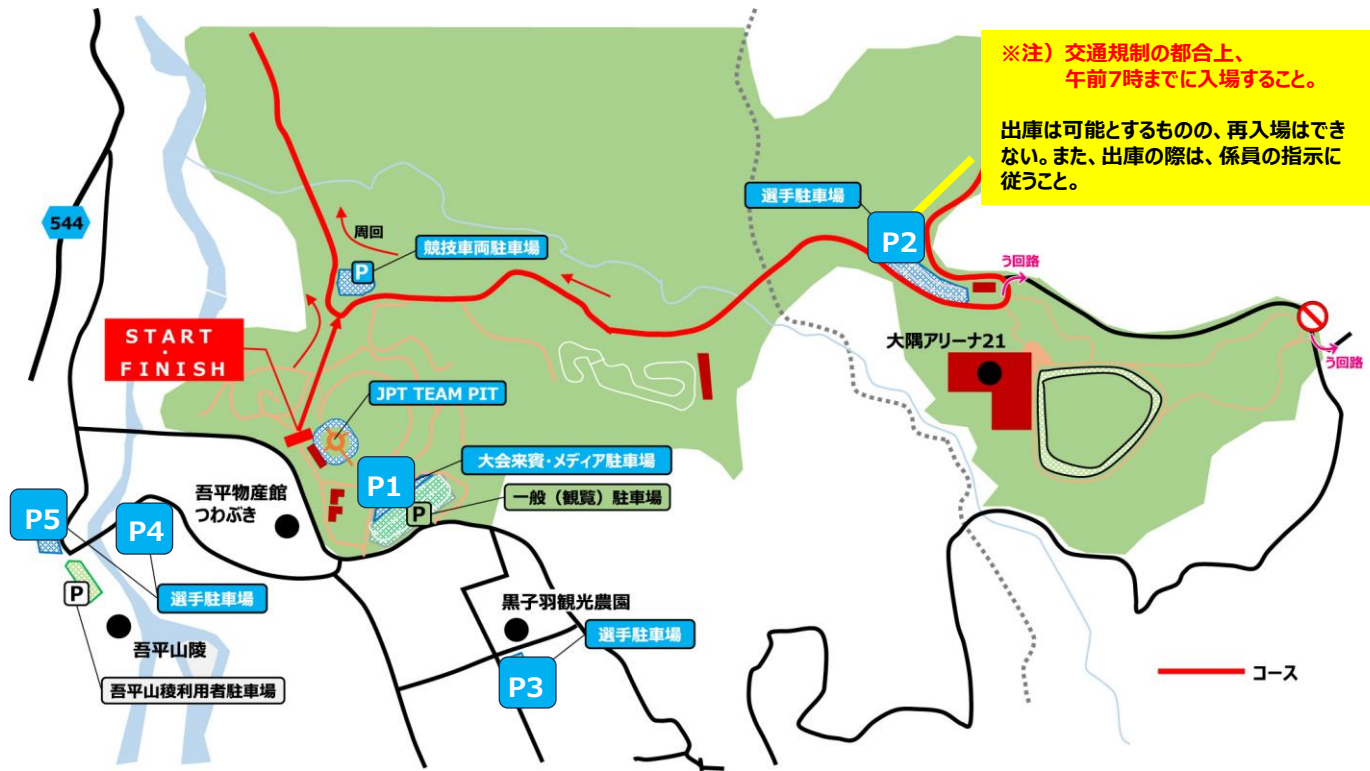
※ 2 進入経路等は、P6 MAP②を参照すること。(車両証が必要)

2/24
(土)

第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース

MAP⑤

会場レイアウト（駐車場等の案内）



【注意事項】

- ※ 1 選手は『P1』及び『吾平山稜利用者駐車場』への駐車は禁止とする。
ただし、『P1』駐車場に限り、機材等の搬入において、一時的に停車させることは認める。
その際、駐車場係員へその旨を伝え、搬入後、速やかに移動させること。
- ※ 2 大隅アリーナ21付近『P2』の駐車場は、コース内にある駐車場であることから、交通規制が開始される**午前7時までに入場すること。**（開門午前6時 交通規制：午前7時～午後4時）
 - ・駐車場からの退出は可能だが、コース逆走となるため再入場は不可とする。
 - ・駐車場からの退出時は、係員の指示に従い、速やかに移動すること。
（特に混走レース中は、退出不可となる場合もある。）
- ※ 3 駐車場内における事故、トラブル等に関し、主催者側では一切の責任を負わない。
- ※ 4 各駐車場とも、台数に限りがあるため、譲り合って使用すること。
- ※ 5 駐車場から、OFFICIAL Zone等への移動における自転車の乗車は可とする。
ただし、コース上はなるべく走行せず、『P2』の駐車場を利用する選手は、スタート地点へ移動する際、コース脇の歩道、及び園内道を使用すること。歩道や園内道路は、大会関係者以外の方の利用者もいるため、走行の際はモラルを持った行動を行うこと。
- ※ 6 ゴミは各自、チームで必ず持ち帰ること。公園内のゴミ箱の使用は禁止する。
- ※ 7 公園内の施設を何らかの事情で損壊した場合は、速やかに主催者（大会本部）に申し出ること。
- ※ 8 試走時間やレース外の公道走行については、交通法規を遵守の上、走行すること。

コースのうち、公園敷地内においては、路面に少々突起物と公園施設である石柱が存在する。また、それ以外のコースにおいても、道路側溝部のフタがない箇所に加え、急な下り坂及びコーナーがあるため、注意し走行すること。次頁と併せ、以下のポイントをレース前に参照すること。



2/24
(土)

第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース

MAP⑦

走行注意箇所 I



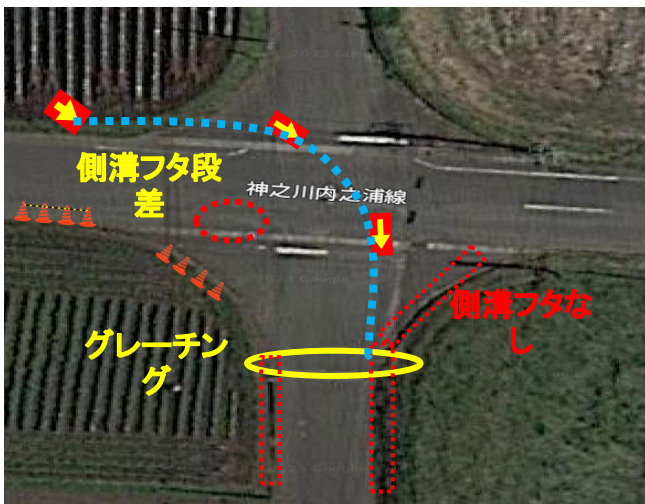
①②⑤⑥ 道路内突起物

路面（左右と中央）に突起物（車進入防止用ポール）がある。



③ 直角コーナー

コーナー内に電柱があるため、注意



④ 直角コーナー

- ・左右に側溝のフタがない。
 - ・グレーチング（鉄側溝）がある。
 - ・カーブ部分の側溝に少し段差がある。
- が、危険と判断した場合は、コースを絞る。



⑤～⑥ 下り及びカーブを過ぎて右への180°曲がるため走行注意



⑥公園入口の石門がある。防護柵を設置する。また路面に車止めポールが埋まっている。
※ゴムパットで養生するが雨天は滑るためマットは撤去する。

第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. 第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース

第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレースは、自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上及び健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

B. 各チームのための車両

チームカーの運用は行わない。

C. 救急措置

夜間の内科・小児科・外科・救急、休日の当番医、鹿屋市内の医療機関一覧（鹿屋市ホームページ）

<https://www.city.kanoya.lg.jp/kenkan/kenko/kenko/iryoyokikan.html>

休日夜間の診療体制（肝付町ホームページ）

https://kimotsuki-town.jp/bosai_zenen_1/kyukyu/2826.html

※状況により別の病院へ搬送される場合がある。また、会場の救護所では応急処置のみとする。

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

本大会は、最新のUCI、JCF競技規則集及び本大会特別規則（以下、「規則等」という。）並びに「JPT規程2024、JBCF規程2024（以下、「JBCF規程」という。）」により、JBCFが主催及び競技面を主管し、2024年2月24日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

本大会は、「JBCF規程2024」に従い、2024年度JBCF加盟登録を完了し、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした選手及びJBCFが特別に認めた選手が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 ランキング

本大会は、大会実施要項並びに第14条に記載の各カテゴリーに設定されたレーティングに従い、JBCF2024ロードレースポイント表に基づきポイントが付与される。

なお、付与されたポイントは、JBCF年間ランキングに反映される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部機能は、P6「MAP②」記載の「JBCF受付」とする。

ライセンスコントロールの場所と時間については、「P2 1.スケジュール」に記載の通りとする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、JBCF受付（参照：P6 MAP②）、HP並びにSNS等にて掲載する。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 検車・招集・出発

(1) 検車及びサイン

選手は、参加する各カテゴリーのスタート15分前までに、P6 MAP②記載のOFFICIAL ZONE 2「検車/サイン」にて、バイクチェック（検車）を受けた後、スタート10分前までに出走サインを終えること。

なお、ギア比規制があるカテゴリーに所属する選手が、各レースの表彰対象の着順（1～6位）を受けた際は、フィニッシュ後に必ずギア比チェックを実施する。コミッセル等の指示に従うこと。

(2) 招集等

検車後、P6 MAP②記載の招集エリアに集合すること。

(3) 出発

コースオープンの確認が取れた後、アッシャー等の指示に従い、招集エリアからスタートラインに移動する。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポート

競技中のニュートラルサポートは、JPT、F、E1においてMAVICにて実施される。

ディスクブレーキ付ホイールのサポートは、ローターサイズが「フロント 160、リア 140」のみとなる。が

ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給

飲食料の補給は、全カテゴリーで認め、原則5周回完了直前（6周回目に入る直前＝スタートから約32km経過）から、残り3周回目に入る直前（フィニッシュまで残り約20km）の間とする。

補給はP5 MAP①に示す、Feed Zone（フィードゾーン）において、コース進行方向左側から行う。

なお、Feed Zoneにおける補給が可能なスタッフは、以下の通り。

加えて、レース終了後は速やかに、各自のボトル・補給食のゴミ等を必ず撤収すること。

①有効なライセンス（JCFチーム・アテンダント、日本スポーツ協会・自転車競技各級コーチまたは指導員）保持者であること。

②各チーム最大3名までとし、出走者が3名未満のチームは、出走する選手と同じ人数までとする。

（ex. 出走2名＝スタッフ2名まで、出走1名＝スタッフ1名まで）

【ゴミの投棄】

①食料、食料袋、ボトル、衣類、ごみなどの投棄をしてはならない。

②Litter Zone内に安全に置く場合はこの限りではない。

③定められた区間以外での投棄が認められた選手またはチームはペナルティの対象となる。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給

チームからの機材交換は、原則Feed Zoneにおいて認める。その交換は、原則コース進行方向右側で行うこととし、他選手の安全に配慮すること。また、車両が通過することがある為、コミッセルの指示に従うこと。

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウト

コントロールラインにおいて先頭より一定時間遅れ、コミッセルが完走不可能と判断した選手は、DNFとする。コース上においてもコミッセル等により、DNFを宣言することがある。その際はコミッセルの指示に速やかに従うこと。また、コースを順走で会場等まで戻る場合は、ゼッケンを取り、他カテゴリーのレースを妨げることなく走行すること。

ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全てのカテゴリーにおいてローリングスタートとする。正式スタートは、スタートより約1.2km地点にて、コミッセルの合図で行う。ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合は、協議のうえ続行するかを決定する。

ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した選手は、競技を続けることはできない。

ARTICLE 14. / 第14条 表彰及びレイティング等

本大会においては、最終順位等について下表の通り表彰する。

開催日	カテゴリー	レイティング	対象	賞	
2月24日 (土)	JPT	SILVER	着順	1位～3位、	賞状、副賞
			ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ (プロリーダー、U23)
			中間SP	4,14周回完了時の先頭通過者	副賞
			敢闘賞		副賞
	E1	A	着順	1位～6位、	賞状、副賞
			ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ (イエロー、U19)
			中間SP	10周回完了時の先頭通過者	副賞
	E2/E3	B	着順	1位～6位	賞状、副賞
			中間SP	4周回完了時の先頭通過者	副賞
	F	B	着順	1位～3位	賞状、副賞
			ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ
			中間SP	4周回完了時の先頭通過者	副賞
	Y1,M	B	着順	1位～6位	賞状、副賞
			ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ (U17,マスターズ)
			中間SP	4周回完了時の先頭通過者	副賞

- ※ 1 各カテゴリーにおいて、出走人数が5名以下の場合、1位のみを表彰する。
- ※ 2 入賞対象者は必ず表彰式に出席し、出席不能な場合は代理を立てること。
- ※ 3 選手は主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。また、表彰対象者は登壇時にチームジャージ着用を義務付ける。
- ※ 4 レース進行状況により、開始/終了時刻が変動する可能性がある為、表彰対象選手・チーム等は、会場アナウンスに注意すること。
- ※ 5 Y1については、JBCF規程第45条第4項を一部準用せず、オープン参加選手も表彰対象とする。ただし、着順及びツアーポイントの付与は行わない。

敢闘賞（高木秀彰記念賞）

本賞は、優勝した選手のみならず、果敢な走りをした選手への賞賛を惜しまなかった故人の姿勢に倣い、特に若手選手の積極的な走りを評価し、将来につなげて欲しいという願いを込め、JPTにおいて毎レース1名を選出し賞金を贈る。

なお、該当者不在の場合は、対象者無しとする。

ARTICLE 15. / 第15条 ペナルティ

ペナルティは、UCI/JCF規則による。

ARTICLE 16. / 第16条 レース中断・キャンセルについて

予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクター等が判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合の参加料は原則返金しない。スケジュール等は変更する場合があるため、必ず最新のテクニカルガイドおよびコミュニケを確認すること。

なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する

ARTICLE 17. / 第17条 アンチドーピング

本大会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、本大会にエントリーした時点で日本アンチドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。また、18歳未満の競技者については、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。

ARTICLE 18. / 第18条 ギア比規制について

規則等により、本レースへ参加するユースカテゴリー（定義は下段参照）の選手については、以下のとおりギア比の制限を行うものの、その機材を準備できない場合は、対象外ギアを使用しない誓約をすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。（2023年4月JCF主催チャレンジロードレースの運用に準拠）

なお、ジュニアカテゴリーのギア比規制は、設定されない。

ユース1：7.01m (ex. 52T×16T, 46T×14T)

ユース2：6.10m (ex. 46T×16T)

※参照：JCF競技規則集 付表2-4より。

【各カテゴリーの定義】

ジュニア（2024年に18歳、17歳の誕生日を迎える、2006年、2007年生まれの者）

ユース1（Y1、U17）（2024年に16、15歳の誕生日を迎える、2008年、2009年生まれの者）

ユース2（Y2、U15）（2024年に14、13歳の誕生日を迎える、2010年、2011年生まれの者）

付表2-4:ギア比制限・ロード種目

ユースカテゴリー以下の選手に適用（U17カテゴリー以下は、JCFが定める規則による。）

27'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	10.410	9.543	8.809	8.179	7.634	7.157
	53	10.217	9.366	8.645	8.028	7.493	7.024
	52	10.025	9.189	8.482	7.876	7.351	6.892
	51	9.832	9.012	8.319	7.725	7.210	6.759
	50	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	49	9.446	8.659	7.993	7.422	6.927	6.494
	48	9.253	8.482	7.830	7.271	6.786	6.362
	47	9.061	8.306	7.667	7.119	6.644	6.229
	46	8.868	8.129	7.504	6.968	6.503	6.097

26'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	53	9.461	8.672	8.005	7.433	6.938	6.504
	52	9.282	8.509	7.854	7.293	6.807	6.381
	51	9.104	8.345	7.703	7.153	6.676	6.259
	50	8.925	8.181	7.552	7.013	6.545	6.136
	49	8.747	8.018	7.401	6.872	6.414	6.013
	48	8.568	7.854	7.250	6.732	6.283	5.891
	47	8.390	7.690	7.099	6.592	6.152	5.768
	46	8.211	7.527	6.948	6.452	6.021	5.645

24'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	8.760	8.030	7.412	6.883	6.424	6.022
	53	8.598	7.881	7.275	6.755	6.305	5.911
	52	8.435	7.733	7.138	6.628	6.186	5.799
	51	8.273	7.584	7.000	6.500	6.067	5.688
	50	8.111	7.435	6.863	6.373	5.948	5.576
	49	7.949	7.286	6.726	6.246	5.829	5.465
	48	7.787	7.138	6.589	6.118	5.710	5.353
	47	7.624	6.989	6.451	5.991	5.591	5.242
	46	7.462	6.840	6.314	5.863	5.472	5.130

	男子・女子ジュニア	7.93 m	2000年1月1日より
	16歳以下(U17)	7.01 m	
	14歳以下(U15)	6.10 m	
	12歳以下(U13)	5.66 m	